

三浦半島地域連合政策・制度で投票率向上を提言!

横須賀中央駅に投票促進横断幕が登場しました!!



三浦半島地域連合ではこの三浦半島で安心して働き・暮らせる街づくりを目的に毎年、三浦半島4市1町(横須賀市・三浦市・鎌倉市・逗子市・葉山町)に政策制度要求と提言を提出しています。

2024 年度に向けた政策・制度要求と提言で、投票率向上について訴え、【横須賀市】は、投票率は、その時々々の社会情勢をはじめ、政治的課題や天候など、さまざまな外的要因の影響を受けます。

投票することで政治に参画しているという意識を根付かせることが、中長期的に見れば投票率の向上につながると考えています。また、若年層に対する意識調査については、公益財団法人明るい選挙推進協会が全国を対象にした選挙・政治に関する意識調査を行っています。この調査結果を参考にしながら、本市では、平成24年度から、一般的に投票率が低いと言われる若年層である学生や近い将来有権者となる児童生徒に対して、出前授業という形式で、投票することの大切さを伝える取り組みを行っています。と回答を頂いております。

この度、対応の一つとして、横須賀中央駅に大きな、投票を促進する横断幕が登場しました。

国では政治とお金の問題が大きく取り上げられ、政治不信が更に進み、投票率の低下が危惧されます。しかし、連合神奈川・三浦半島地域連合議員団の皆さんは、常に働く者のための政策に取り組んでいます。

あきらめることなく、人物重視で候補者を推薦・取り組みを行い、連合が進める、政策・制度要求と提言実現に向けて、今後ご協力をお願いします。